

# 早稲田社会学会ニュース 第23号

2004年4月17日発行

早稲田社会学会事務局

〒162-8644 東京都新宿区戸山1-24-1

早稲田大学文学部 社会学研究室内

Tel: 03-5286-3742

E-mail: hanna1106@asagi.waseda.jp

## 今回のニュースの内容

1. 第56回早稲田社会学会大会および総会開催のお知らせ
2. 本年度大会シンポジウムについて
3. 大会一般報告および『社会学年誌』第46号投稿の募集
4. 2004年度研究助成の募集
5. 第23回研究例会開催のお知らせ
6. 入退会者のお知らせ
7. 学会費納入のお願い

### 1. 第56回早稲田社会学会大会および総会開催のお知らせ

本年度の早稲田社会学会大会および総会が、2004年7月3日(土)に、早稲田大学文学部 第一会議室において開催されます。シンポジウムのテーマは「『社会』の蒸発 液状化する社会の諸相」です。詳細につきましては次節「本年度大会シンポジウムについて」をご参照ください。一般報告などを含むプログラムの詳細につきましては、6月中旬にお知らせする予定です。

事務局では大会での一般報告を募集いたします。報告を希望される方は、第3節をご参照のうえ、事務局宛てに郵送でお申込みください。

### 2. 本年度大会シンポジウムについて

テーマ: 「社会」の蒸発 液状化する社会の諸相

<趣旨説明>

これまで社会学が分析対象として自明視してきた「社会」が、いま溶解しつつあるのではないか。「社会」とは何かということに関して、いま社会構成員たちは共通するイメージを思い描けていない。それは社会学のこれまでの視点それ自体を変更する必要さえ孕んでいるように思われる。このシンポジウムは、現代における社会学の危機をこのような問いとして提示し、さらにその危機に対してコミュニケーション論、組織論、犯罪社会学など様々な視点から応答しようとするものである。(研究活動理事 長谷正人)

### 3. 大会一般報告および『社会学年誌』第46号投稿の募集

申し込みを希望される方は、以下の項目をA4の用紙1枚に記入し、事務局宛てに郵送でお送りくださ

い。両方に申し込む場合には、それぞれ別の用紙で申し込みをお願いいたします。

大会一般報告、または『社会学年誌』第46号投稿、のいずれかを明記してください

- (1) 氏名
- (2) 所属
- (3) 郵便番号、住所、電話番号、FAX 番号、E-mail アドレス
- (4) 題目（副題を別として25字程度まで）
- (5) 内容概略（200～400字程度）

大会報告：申し込み締め切りは、5月末日（消印有効、郵送のみ受付）です。

『社会学年誌』投稿：申し込み締め切りは、6月末日（消印有効、郵送のみ受付）です。

原稿の提出締め切りは、8月末日（消印有効、郵送のみ受付）です。申込書提出後の題目、内容の大幅な変更は認められませんのでご注意ください。また、申込み後に辞退なさる場合には、8月16日までにその旨を必ずご連絡ください。

なお、分量、書式その他、投稿規定については、『社会学年誌』の最新号（第45号）をご参照ください。

#### 4. 2004年度研究助成の募集

これまでに当学会に寄せられた寄付金により、寄付者のご意思を尊重して、次の要項により会員各位の研究活動を助成いたします。

助成対象：早稲田社会学会の発展に寄与する研究活動

助成額：1件30万円程度を上限とする

助成を希望される方は事務局までご連絡ください。追って「申請書用紙」をお送りいたします。申請書の提出締め切りは、5月末日（消印有効、郵送のみ受付）です。なお、「早稲田社会学会研究助成取り扱い要領」の規定により、「助成の直前の年度まで継続して2年以上の会員歴がある」方が対象となります。

また、この趣旨に賛同される方からのご寄付も募っております。寄付についてのお問い合わせは事務局までご連絡ください。

#### 5. 第23回研究例会開催のお知らせ

第23回（2004年度第1回）研究例会が下記の要領で開催されます。今回の研究例会は、本年度大会シンポジウム「『社会』の蒸発 液状化する社会の諸相」のプレ企画として開催されます。多数のご参加をお待ちしております。

日時：5月15日（土） 14:00-17:00

会場：早稲田大学文学部 第5会議室（第2研究棟5F）

報告者および報告題目：共通テーマ「社会の〈液状化〉を問う」

大谷 崇氏（高崎経済大学非常勤講師）

「社会の窮状化に抗して - - ブルデューのネオリベリズム批判が問いかけるもの」

七邊 信重氏（早稲田大学院文学研究科）

「1980年代以降の日本社会の変容 - - 『おたくの変容』を導きの糸に」

## 6. 入退会者のお知らせ

2003年12月13日の理事会において次の1名の入会が承認されました。

今井隆太 氏（早稲田大学院社会科学部研究科）

以下の会員がご逝去されました。

菊池幸子 氏（福祉社会研究所）

## 7. 学会費納入のお願い

今年度の学会費を、同封の「郵便振替払込書」にてお振り込みくださいますようお願い申し上げます（発送事務作業の都合上、今年度分をすでに納入されている方、および名誉会員の方宛てにも同払込書を同封いたしますことをお赦しく下さい）。

年会費： 一般会員 5,000 円    学生会員 3,000 円

口座番号： 00100-3-38020

加入者名： 早稲田社会学会

新年度にあたり、ご所属・ご連絡先等に変更がありましたら、その旨を通信欄にお書き添えください。

会費を3年分以上滞納されますと、2000年7月8日の総会決議および2000年12月16日の理事会決議にもとづき、会員資格の一部が停止されます（次の3つの権利が失われます。学会大会で報告すること『社会学年誌』へ投稿すること『社会学年誌』の配布を受けること）のでご注意ください。

以上